

## 職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地				
国際介護福祉専門学校	平成11年4月1日	大森義紀	〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り1-2-5 (電話) 028-622-8199				
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地				
学校法人 ティビィシー学院	昭和60年3月16日	理事長 齋藤 武士	〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り1-2-5 (電話) 028-622-8110				
目的	3年教育で確実に保育士・幼稚園教諭を取得し、教師として必要な豊富な知識と実践力を養い、職場で即戦力になれる人材を育成する。						
分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
教育・社会福祉	教育・社会福祉専門課程	こども学科	平成19年文部科学省告示第20号	-			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	2560	1104	1056	400	0	0
単位時間							
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
120人	107人	3人	18人	21人			
学期制度	■1学期:4月13日～9月11日 ■2学期:9月14日～2月5日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 出席状況・授業態度・レポート・学期末試験			
長期休み	■学年始:4月1日～4月12日 ■夏季:7月11日～8月23日 ■冬季:12月5日～1月11日 ■学年末:2月6日～3月31日		卒業・進級条件	ア 指定科目全ての修得 イ 学年の出席率90%以上 ウ 卒業基準検定の取得 エ 学費及び補助活動費が納入済			
生徒指導	■クラス担任制: 有 ■長期欠席者への指導等の対応 面談・保護者への電話連絡		課外活動	■課外活動の種類 ボランティア活動 ■サークル活動: 有			
就職等の状況	■主な就職先、業界等 保育園・幼稚園・施設 ■就職率 <sup>※1</sup> : 100% ■卒業者に占める就職者の割合 <sup>※2</sup> : 100% ■その他 (平成 26年度卒業者に関する平成27年5月1日時点の情報)		主な資格・検定等	保育士 幼稚園教諭二種免許 保育英検 チャイルドボディセラピスト			
中途退学の現状	■中途退学者 6名 平成26年4月1日 在学者 103名 (平成26年4月1日 入学者を含む) 平成27年3月31日 在学者 97名 (平成27年3月31日 卒業者を含む)		■中途退学の主な理由 進路変更・クラス内不和 ■中退防止のための取組 個別面談・保護者面談				
ホームページ	URL: <a href="http://www.tbc-u.ac.jp/">http://www.tbc-u.ac.jp/</a>						

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」の定義による。

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。

②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員(1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいう。

③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

(「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。)

※2「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。)

## 1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
山口 京子	宇都宮市民間保育園園長会 会長
伊勢崎 栄子	しらゆり幼児園 主任保育士
金井 孝明	国際介護福祉専門学校
菊池 玲子	国際介護福祉専門学校
屋代 健太郎	国際介護福祉専門学校

(開催日時)

第1回 平成27年6月25日 15:00～16:00

第2回 平成27年8月20日 14:00～15:30

## 2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

科目名	科目概要	連携企業等
教育実習	幼稚園教諭に必要な知識や技術の習得。 職場において即戦力になりえる力と社会人としてのマナーを身につける。	むつみ愛泉幼稚園 上河内幼稚園 高根沢第二幼稚園 めぐみ幼稚園

## 3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

「国際介護福祉専門学校教員研修規定」に基づき、計画的に教員を研修に参加させる。研修は、教職員に対して、現在就いている職又は将来就くことが予想される職に係る職務の遂行に必要な知識又は技能等を修得させ、その遂行に必要な教職員の能力及び資質等の向上を図ることを目的とする。教育課程編成委員会などの意見を元に作成したカリキュラムを運用するにおいて、必要となる知識や技術と教員とのスキルを比較し、不足しているものを中心に研修計画を立てる。外部の教育機関が実施する研修または企業等から講師を招いての研修を受講する。

## 4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
磯 勝夫	寺町自治会 会長
室井 加津枝	みのりの会 会長
真尾 和明	株式会社マーケットネットワーク 専務取締役
神山 剛宏	株式会社ティビィシスキャット 部長代理
山田 義治	栃木県情報サービス産業協会 理事
高橋 英基	サブコーディネーター・栃木県よろず支援拠点
鈴木 栄	株式会社バルテック 採用営業本部部長
戸川 敏英	株式会社ティビィシスキャット 課長
大町 純一	宇都宮商工会議所
富田 留美子	株式会社IT経営センターとちぎ 主任デザイナー
村上 敏成	ネットワーク協議会 栃木県支部代表

田中 一弘	一般社団法人日本旅行業協会
吉川 成彰	株式会社国際ツアーリストサロン 代表取締役
小田島 建夫	栃木県防衛協会 副会長
森 雄二	北関東総合警備保障株式会社 人事課長
青柳 達巳	栃木県介護福祉士会 理事
大関 喜子	社会福祉法人みゆきの杜 理事長
真島 健二	大島内科・小児科 事務長
山口 京子	宇都宮市民間保育園園長会 会長
伊勢崎 栄子	しらゆり幼児園 主任保育士
大森 義紀	国際情報ビジネス専門学校 校長
山下 宗彦	国際情報ビジネス専門学校 副校長
大塚 一弘	国際情報ビジネス専門学校 教務部長
上野 照正	国際情報ビジネス専門学校 教務次長
金田 典幸	国際情報ビジネス専門学校
伊藤 由崇	国際情報ビジネス専門学校
山口 美紀子	国際情報ビジネス専門学校
郡司 理	国際情報ビジネス専門学校
金子 洋久	国際情報ビジネス専門学校
三橋 慎一	国際情報ビジネス専門学校
矢野 淑子	国際介護福祉専門学校
金井 孝明	国際介護福祉専門学校
小川 知恵	国際介護福祉専門学校

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: <http://www.tbc-u.ac.jp/>

## 5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL: <http://www.tbc-u.ac.jp/>

授業科目等の概要

(教育・社会福祉専門課程こども学科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験・ 実 習・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
○			英会話 I	基本文型のパターンを応用して、コミュニケーションの手段として実践力をみにつける。またこれらのことを学ぶことで、英語表現力の養成を目指す。保育英検の取得。	1・2後	32			○		○				○
○			健康科学	現代社会は「超高齢社会」「余暇社会」などと呼ばれ、人類がかつて経験したことのない時代を迎えている。このような中において、来るべく社会の問題や課題に対してスポーツはどのような意義や機能をもっているのだろうか。	1前	32			○		○				○
○			日本国憲法	日本国憲法全体の主要事項(国民主権、平和主義、基本的人権尊重主義、統治機構)の意味内容を体系的に理解しながら、そこで取り上げられる政治的・憲法的課題について自ら考える学習を行なう。	2後	32			○		○				○
○			情報処理入門 I	近年、幼稚園や保育園でも情報機器が盛んに導入されるようになってきた。Word・Excelの最低限の操作でおたより等の保護者宛文書の作成を習得す	1通	64			○		○			○	
○			音楽 I	音楽表現に関する知識や技術を学ぶ。それには子どもの発達と音楽表現に関する知識と技術を身に着ける。具体的にはバイエルを中心としたピアノの基礎技術の習得とコールユーブンゲンを中心とした声楽の技術を習得する。	1 2 3通	384			○		○				
○			教育原理	初めに教育の意義、目的及び児童福祉等とのかかわりについて学ぶ。その上で、教育の思想と歴史的変遷について学び今日の教育に関する基礎的な理論について理解する。また、教育の制度について理解し、それに伴う教育実践のさまざまな取り組みについて理解する。	2前	32			○		○				
○			教育心理学	保育の過程における心理学的法則や事実を理解し、効果的な保育を展開するための教育心理学の基本的事項について理解する。また、生涯発達の観点から幼児期から青年期までの保育と教育の関連を把握し、子ども一人一人の発達に応じた教育的対応について理解	1後	32			○		○				
○			表現 I	幼児期に豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにするねらいのもと、幼児の心身の発達を促し、リズム感をつけるとともに、体をおして動きで様々な表現ができるよう、その方法と技術を身につける。	2後	32			○		○				
○			図画工作	自然やまわりの身近な環境とかかわりあって、自然物を使って自由な発想で造形活動を楽しめる感性を育てる。また、粘土や紙、砂など可塑性の高い素材を使って表現することを学ぶ。	1 2 3通	192			○		○				
○			家族支援論	現在の家庭を取り巻く社会的状況と今日における家族生活を理解し、「子育て支援」の社会的役割と家族との関わりを学ぶ。また、「子育て」からみた家族の課題をはじめ、子育て支援の課題やその具体的展開を考察す	2前	32			○		○				
○			音楽 II	日常生活のすべてが音楽教育の場であることとらえ、豊かな音楽の楽しみがある生活を営むことの大切さを知る。また、音楽の基本的知識を習得する。	1後	32			○		○				
○			社会福祉	現代社会における社会福祉の意義と歴史的変遷について理解する。これらのことを基礎に、社会福祉と児童福祉及び児童の人権や家庭支援との関連	1後	32			○		○				
○			障がい児保育	障害児保育を支える理念や歴史的変遷について学び、障害児とその保育内容について理解する。そして様々な障害について理解し、子どもの理解や援助の方法、環境構成等について学び、障害のある子どもの保育計画を作成し、個別支援及び他の子どもとのかかわりの中で保育実践について理解す	2後	32			○		○				



○		保育実践	学習と保育実習などを通じて身につけた「保育者に求められる資質能力」を確認する。将来保育士に就いた際、自己に欠けている能力は何か、自己の課題を自覚し、自らが必要に応じてその資質能力の向上に努める。	3 通	96		○			○					
○		コンピュータ実習	パワーポイントの基本操作を習得しデジタル絵本やパラパラ漫画等作成し、プレゼンテーション能力をつける。	3 通	64				○		○				
○		実習事前事後指導	実りある保育実習・教育実習にするために、実習に向けての事前学習をし、保育の目的・内容・方法・心構えなどを学び、実習課題を明確化させる。また、事後学習において実習総括、評価、反省を行い、新たな学習目標を明確化させる。	1 2 3 通	192				○		○				
○		幼稚園教育実習	幼稚園における教育実践について専門教育科目で獲得した幼児教育に関する知識、技能を活用しながら体験的にまた総合的に認識を深め、幼児教育に関わる理論と実践を統合していくことをねらいとする。	2 3 通	160					○		○	○		○
○		保育実習Ⅰ・Ⅱ	種々の児童福祉施設での現場体験を通して、既習の教科全体の知識・技能を基礎とし、これらを具体的・総合的に実践する応用力を身につけることを目的とする。併せて、学校での今後の学習・研究課題を探求する。	2 3 通	240						○		○	○	○
合計			35科目	2560単位時間( 単位)											

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
		1学年の学期区分	2期
		1学期の授業期間	16週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。